



# ダンサー157人競う

第1回全国バレエコンクール プリ・ド・カナザワ

## 18、19日 金沢で開催

18都道府県から

18、19日に金沢市の金沢歌劇座で行われる第1回全国バレエコンクール「プリ・ド・カナザワ2016」

(北國新聞社主催)の出場者が決まった。北海道から九州まで18都道府県の若手ダンサー157人が華麗な踊りで競い合う。

石川から66人、富山、福井、新潟、長野の北信越から45人、大阪や愛知、東京などから46人が出場する。コンクールは小学生(4〜6年)、中学生、高校生、シニア(高校卒業)25歳の4部門で、それぞれ18日に予選、19日に決勝を行う。谷桃子バレエ団、バレエシャンプルウエスト、牧阿佐美バレエ団(50音順)の協力で開催される。いずれも東京の名門バレエ団で、次代を担うダンサーの発掘

と育成を目指す。コンクールでは、高校3年とシニアの部門の中で、特に優秀と認められた出場者に、「プリ・ド・カナザワ賞」が贈られ、協力バレエ団と入団交渉する権利が与えられる。全国的に珍しいポイント制度が設けられている。高校生までの参加者には毎年と順位によってポイントが与えられ、累積が規定の8

00点に達した場合にも、協力バレエ団と入団交渉できる。日本バレエ協会、石川県金沢市、一般財団法人県芸術文化協会、県洋楽連盟などが後援する。